

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第42号

2006年11月

やどりき水源林ニュース

発行 (社)かながわ森林づくり公社県民運動課

編集 かながわ森林インストラクターの会

〒258-0021 足柄上郡開成町吉田島2489-2

☎0465-85-1900

URL: http://www.ny.airnet.ne.jp/k_sinrin

やどりき水源林 定例観察会のお知らせ

毎日曜日午後1時より1~2時間の水源林をご案内する観察会をかながわ森林インストラクターの会【森の案内人】で行っております。参加希望の方は1時までに水源林ゲート前にご集合ください。費用負担等はございません。

冬の準備から春の準備に忙しい晩秋の水源林



生命観あふれる夏の季節から、紅葉にはまだ少し早い時期でしたが、水源林はいろいろな顔を見せています。

ひとつひとつは地味かもしれませんが冬の備えから春の準備に忙しい森の主役達を、ほんの少しですがご紹介いたします



11月初旬、これから紅葉時期となる頃でしたが、水源林にはいち早く色づいた木々が見られます。

イロハモミジ、ウリハダカエデの赤色がまだまだ緑の中で精一杯の自己主張をしているようでした。

川面にはえるウリハダカエデの赤色はいかがでしょうか？



紅葉とは少し違うかもしれませんが、寄大橋の袂にあるジュウガツザクラが見ごろを迎えています。

1ヶ月以上前から咲き始めていましたが、徐々に開花の数が増え今が見ごろかも知れません。

是非、やどりきの桜を見に来て下さい。

花色々

花の数は少なくなりましたが、よく探すと可憐な花を見つけることができます。



野紺菊 (ノコンギク)
キク科シオン属



竜腦菊 (リュウノウギク)
キク科キク属



寒葵 (カンアオイ)
ウマノスズクサ科

木の実色々

9月10月には多く見られた木の実も、残り少ないようです。



パックマン? サンショウの実
がはじけ飛びました



ウツギの実がまさに鈴なり
長円形の上を切ったような実です。



コクサギの実はきれいな緑で、な
んともおいしそうな色でした。

花芽色々

来年の春に向けて、少しずつ準備を始めています。



キブシ (キブシ科キブシ属)
淡黄色の花穂がたくさん付いてい
ます



ミツマタ (ジンショウゲ科ミツマ属)
Bコースの入り口のミツマタは
花芽の競演です。



ミヤマシキミ (ミカ科ミヤマシキ属)
Bコースのミヤマシキミは雌株と
雄株を見ることができます。

今月のトピックス

- ・ジュウガツザクラが見頃です。
- ・登山道を少し登ったあたりで動物の糞を見つめました。熊の糞の可能性もあり、現在 調査中です。



来月の見所

- ・Bコースの途中で鹿の頭のような切り株 (倒木の根) を見つけ、ドキッとしました。



- ・今年は紅葉が少し遅れているようです。12月上旬頃まで紅葉の名残を見ることができそうです。
- ・そろそろ雪の便りも聞こえてきます。去年は12月4日に降雪がありました。
- ・動植物達が冬ごもりに入る時期です。恒温動物、変温動物、昆虫達によって色々な形の冬ごもり (冬眠、越冬) があります。今年水源林ニュースに登場した彼らは、来月は土の中?それとも落ち葉の下でしょうか?